

令和3年度事業計画書

令和3年4月 1日から

令和4年3月31日まで

我が国を取り巻く状況は、令和2年初頭から世界的に感染が広がった新型コロナウイルス感染症の影響が国民生活、経済活動に甚大な影響を及ぼしており、ワクチンの接種が始まったものの終息まで長期間を要することが予測され、依然として予断を許さない状況にあります。

県内経済においても、人口減少・少子高齢化による市場の縮小や震災復興関連需要の減少等に加え、感染拡大を防ぐための自粛や、インバウンド需要の急激な減少、各種イベントが中止になる等、経済活動はもとより、我々青年部の活動も大きく制限されることとなりました。

このような状況の中、令和3年度の岩手県青連としては、「BE THE CHANGE ～時代の架け橋を共に創る～」をスローガンとして掲げ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況も踏まえた上で、リーダー研修会をはじめとする各種事業を実施いたします。

また、昨年度皆様から頂いた意見を基に、新たな取り組みとして県青連に未来の青年部リーダー育成枠を設け、将来的に地域の青年部を担っていく人材育成を行う他、青年部事業所のデジタル化、青年部員間の情報交換の円滑化等を目的とした「Google Workspace」の普及を強力に押し進めてまいります。

さらに、組織強化活動については、全国的な青年部の課題となっている後継者不足と部員数減少という大きな課題を解決するため、県下全青年部員が一丸となって部員増強を推進し組織基盤の強化を図るとともに、青年部活動の魅力を積極的に発信します。

なお、例年重点的に取り組んでいる経営革新計画の法認定においては、コロナ禍の厳しい状況にあってなお、令和2年度13件の青年部事業所が承認を受けましたが、これは近年2番目の認定件数であり、引き続き研修会等で啓蒙を図って参ります。

新型コロナウイルス感染症については、ワクチンの普及等により一刻も早い終息が望まれるところですが、オンライン上での研修や会議、感染症対策をとったうえでの研修会等の開催等、対策ノウハウは令和2年度で蓄積することができました。

令和3年度においては、外部環境に合わせた変化をスムーズに行いながら事業を実施して参ります。

事業計画の詳細は次頁以降に記載いたします。

1 研修・研究活動

後継者・若手経営者としての資質向上を図るため次の事業を行う。

なお、事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大等の動向を踏まえ、感染症対策をとることを前提とし、規模縮小・延期・中止等を含め、総合的な検討をしたうえで実施する。

(1) 岩手県次世代経営者育成事業の実施（岩手県別枠補助金を活用予定）

次世代の地域経済のリーダーとなり活躍することが期待されている若手経営者や後継者を対象としたセミナーを開催し、重要な課題である自社の経営力向上を図るための事業計画策定等の手法を理解し、今後の自社の持続的発展に向けたきっかけとする。

(2) 次世代後継者育成塾の開催（岩手県別枠補助金を活用予定）

自社の課題解決や、自社の強みを生かした経営計画策定、円滑な事業承継のための計画づくり等を目的に、延べ3日間の次世代後継者育成塾を開催する。

(3) 経営革新計画承認に向けた取組み

県青連主催のセミナー参加や商工会連合会の事業等の活用を通じて青年部員が自社の生産性向上や経営力向上を図るとともに、経営革新計画法認定企業の輩出を目指す。

※令和3年度経営革新計画法認定企業 目標10件

(4) 商工会青年部リーダー研修会の開催

ア 第1回 開催日 令和3年7月上旬

場 所 県央ブロック（予定）

内 容 青年部主張発表岩手県大会等

イ 第2回 開催日 令和3年12月7日（火）～8日（水）

場 所 熊本県熊本市

内 容 ①第22回青年部全国大会（含む青年部主張発表全国大会）
②先進地視察研修等

(5) 東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会への参加

開催日 令和3年8月下旬

場 所 山形県

対 象 県青連役員、各青年部長等

※新型コロナウイルス感染拡大の動向を踏まえ、参加可否等を協議する。

(6) 青年部員のITスキル向上セミナーの開催

全青連が推進するGoogle合同会社との連携事業を活用し、Google(同)が講師となる研修会や、全国の青年部員が活用可能となるITツールの推進及び活用方法を確立する。

ア Grow With Googleセミナーの開催

開催日・場所未定

イ 商工会青年部版Google Workspaceの普及推進

(7) 運営研究会の開催

必要に応じて開催する。

2 組織強化活動

魅力ある青年部づくりを推進するため、部員の意識高揚を図りながら次の事業を行う。

(1) 青年部員増強運動の実施

全国的な課題である部員数減少を解決するため、部員の加入推進を図り、魅力ある青年部づくりに資するため、全青年部員一丸となって部員増強運動を組織的かつ積極的に取り組む。

(2) 未来の青年部リーダー育成事業

ブロックごとに選出された若干名の青年部員に対し、県青連理事会へのオブザーバー参加やリーダー研修会等の参加費助成等を通じ積極的に県青連事業に関わっていただくことで、地域の若手経営者をけん引する次世代のリーダーを育成することを目的に実施する。

(3) 全青連全国統一事業「絆感謝運動」の実施

6月10日に各青年部において、地域や家族との“絆”を確認し、清掃奉仕活動、献血活動福祉施設慰問活動等を実施することで、全国の青年部員の一体感を創出し帰属意識の向上を図る。

(4) 青年部手帳の必携及び商工会カードの普及

全青年部員の青年部手帳の必携化を通じて、青年部への帰属意識の向上を図るとともに、地域需要の喚起・拡大、青年部財政基盤の強化を目的に商工会カード（部員証）の普及促進を図る。

(5) IMPULSEマークの活用方法の検討

全青連によるIMPULSEマークの商標登録と取扱要綱の制定に伴い、本県におけるIMPULSEマークの活用方法や収益事業の可能性について引き続き検討を行う。

(6) 移動県青連の開催

青年部ビジョンの浸透と県青連活動・各青年部活動の活性化を目的に移動県青連を開催し、県青連役員と参加青年部員が、幅広い意見交換を行うことで、今後の県青連事業への反映や意見提言等につなげていく。

(7) 都道府県青連及び各地の青年部の先進事例研究

次代青年部員の中核的人材を発掘・育成すること及び県内商工会青年部の活性化を目的に、先進事例を学ぶための視察研修会もしくは事例研究会を実施する。

(8) 野外活動を通じた青年部員交流会

コロナ禍の影響で、青年部員同士が交流する機会が失われていることから、スポーツ等屋外活動を通じて交流を図り、情報交換等を行えるよう実施する。

3 新型コロナウイルス感染症に係る青年部員への支援

新型コロナウイルス感染症に係る中小・小規模事業者向け施策を、県青連 SNS 等を使って周知する等、商工会が受け取る情報を迅速に届ける他、各商工会と連携して部員事業者への支援を行う。

4 災害支援体制の強化

平成28年度に策定した「災害対策マニュアル」に基づき、全青年部が大規模災害発生時に迅速な支援活動ができる体制を整備するとともに、自然災害引当金を通じて全青連100円玉募金や被災青年部等に対する義援金の拠出を行う。

また、全国商工会青年部連合会が主催する災害備蓄事業への参加・協力を行う。

5 広報活動

以下の活動を通じて県内全青年部及び青年部員による青年部活動や地域情報等の発信強化を図る。

- (1) 県青連公式 Facebook を通じたタイムリーな情報発信
- (2) 県連広報誌「商工会いわて」への記事掲載協力
- (3) 全国連「月刊商工会」への記事掲載協力

6 意見活動

- (1) 知事を囲む懇談会への出席
- (2) 岩手県議会商工観光政策研究会と岩手県商工会連合会との懇談会への参加

7 関係団体との連携強化

- (1) 東北六県・北海道商工会青年部連合会連絡協議会事業への参加・協力
 - ア 東北六県・北海道商工会青年部連合会連絡協議会通常総会・役員会
開催日 令和3年5月12日(水)
場 所 北海道札幌市「北海道中小企業会館」
 - イ 第28回東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会並びに主張発表東北・北海道ブロック大会(再掲)
開催日 令和3年8月下旬
場 所 山形県
 - ウ 東北六県・北海道商工会青年部連合会連絡協議会会長会議
開催日 令和3年8月下旬
場 所 山形県
 - エ 東北六県・北海道商工会青年部連合会連絡協議会正副会長研修会
開催日 未定
場 所 岩手県
 - オ 東北六県・北海道商工会青年部連合会連絡協議会正副会長会議
開催日 未定

場 所 宮城県

(2) 全青連事業への参加・協力

ア 全青連通常総会

開催日 令和3年5月14日(金)

場 所 東京都「アジュール竹芝」

イ 都道府県青連リーダー研修会

開催日・開催場所未定

ウ 都道府県青連会長会議・研修会

開催日・開催場所未定

エ 全青連臨時総会

開催日・開催場所未定

オ 第22回商工会青年部全国大会及び青年部主張発表全国大会

開催日 令和3年12月7日(火)～8日(水)

場 所 熊本県熊本市

(3) 青年友好4団体等関係青年団体の事業への参加・協力

必要に応じて参加協力する。

8 会議等の開催

(1) 通常総会

開催日 令和3年5月10日(月)

場 所 盛岡市「いわて県民情報交流センター アイーナ」

(2) 正副会長会議

ア 第1回 開催日 令和3年4月12日(月)

場 所 盛岡市「岩手県商工会連合会館」

以降必要に応じて開催する。

(3) 理事会

ア 第1回 開催日 令和3年4月20日(火)

場 所 盛岡市「桑田会館」

イ 第2回 開催日 令和3年5月10日(月)

場 所 盛岡市「いわて県民情報交流センター アイーナ」

イ 第3回 開催日 令和3年 6月中旬

ウ 第4回 開催日 令和3年 8月上旬

エ 第5回 開催日 令和3年 11月上旬

オ 第6回 開催日 令和4年 2月下旬

(4) 監査会

開催日 令和3年4月20日(火)

場 所 盛岡市「桑田会館」

(5) 事業運営委員会(組織強化・研修・情報)

第1回青年部リーダー研修会に併せて開催する他、必要に応じて随時開催する。

(6) 青年部長会議

必要に応じて開催する。